



# 海外拠点マネジメント (海外拠点経営・管理人材育成) プログラムのご案内

# 実践的知識の獲得、 人的ネットワークの構築。

## CONTENTS

- 02 海外拠点マネジメント(海外拠点経営・管理  
人材育成)プログラムについて
- 04 プログラム一覧
- 05 各講義案内
- 10 履修にあたって
- 13 講師紹介
- 17 お申込み方法
- 18 グローバルマネジメント研究  
センターについて

# 海外拠点マネジメント（海外拠点経営・管理 人材育成）プログラムについて

本プログラムは、グローバルマネジメント研究センター（NPO法人）が主催し、広島大学大学院社会科学部研究科マネジメント専攻と日本政策投資銀行が協賛する形で行う、本年度よりスタートの新たな取り組みです。

ここでは、グローバル化に対する中核的人材を育成するため、中国・四国企業の経営者・役員様【エグゼクティブ】、海外拠点幹部（候補生）様【マネジャー】を対象に、海外拠点の経営・管理人材の育成を目指すプログラムを開発いたします。

一連のプログラムでは、“大学院レベルの本格的な講義プログラム（実業家・実務家向けに実践的に講義）”と“参加者（企業）が抱える具体的課題の解決に取り組む演習（現地への出張調査も想定）”による実践的知識の獲得、業種を超えた中核人材の交流による多様な考え方の擦り合わせと人的ネットワークの構築を狙います。

御社の海外展開に向けて、ぜひ一度、体系的な海外拠点マネジメントプログラムの受講をおすすめします。

|          |   |
|----------|---|
| 開催時期     | 2015（平成27）年4月～<br>（毎週土曜日13:00～18:30）  |
| 開催場所     | 広島大学 東千田キャンパス 〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-89<br>（最寄り広電電停：「日赤病院前」、最寄りバス停：「日赤前」）   |
| 参加料      | <ul style="list-style-type: none"><li>■ パッケージコース／12万円（+演習に係るご本人分実費）</li><li>■ 選択コース／18万円（+演習に係るご本人分実費）</li><li>■ 科目履修コース／一コマ 1.5万円</li><li>■ フルコース／30万円（+演習に係るご本人分実費）</li></ul> |
| 募集対象イメージ | 地元企業の経営者・海外拠点幹部（候補者）の方  |
| 募集人数     | パッケージコース・選択コース・科目履修コース・フルコース あわせて20名程度  |
| 応募（申込）方法 | 申込書の項目を記入の上、FAX又はeメールでご送信下さい。   |

お問合せ

グローバルマネジメント研究センター（担当：中村） 電話：082-542-6995（直通）  
株式会社 日本政策投資銀行中国支店（担当：服部） 電話：082-247-4311（代表）

# 海外拠点マネジメント（海外拠点経営・管理人材育成）プログラムについて プログラムの全体系

## プログラム体系

### 講義形式

#### Point 1

大学院レベルの本格的な講義プログラムの中から、参加者の課題に合わせた受講が可能です。

#### エグゼクティブ主対象科目

- アジア進出企業の経営戦略
- アジアにおけるイノベーション・マネジメント
- アジア進出企業のマーケティング戦略
- モチベーションの異文化理解
- アジアにおけるリーダーシップと組織行動
- グローバル財務戦略・資金調達I
- グローバル財務戦略・資金調達II

#### マネジャークラス主対象科目

- アジア進出企業の組織戦略
- アジアにおける人材マネジメント
- アジア現地法人におけるコミュニケーション・マネジメント
- グローバル・アカウンティング
- グローバル管理会計
- 国際税務事情

#### 共通科目

- 中国社会事情
- 韓国社会事情
- ASEAN社会事情
- 海外進出に対する地域の公的政策

### 演習（ゼミ）形式

#### Point 2

参加者（企業）が抱える具体的課題の解決に取り組む（現地出張も想定した）演習です。

#### アジア市場特別研究（演習）

- アジア市場経営戦略研究
- アジア市場流通・マーケティング戦略研究
- 異文化の消費者行動研究法
- アジアにおける人材マネジメント戦略研究
- 現地スタッフと円滑に意思疎通を図る為のコミュニケーション・マネジメント研究



# プログラム一覧

| 科目名                                    | 担当者名        | 講義回数<br>(全92回) | 講義対象者        | 講義時間  |
|--|-------------|----------------|--------------|-------|
| アジア進出企業の経営戦略                           | 秋山          | 3回             | エグゼクティブ主対象科目 | 1-3時限 |
| アジアにおけるイノベーション・マネジメント                  | 加藤          | 3回             | エグゼクティブ主対象科目 | 1-3時限 |
| アジア進出企業のマーケティング戦略                      | 村松          | 3回             | エグゼクティブ主対象科目 | 1-3時限 |
| モチベーションの異文化理解                          | 相馬          | 3回             | エグゼクティブ主対象科目 | 1-3時限 |
| アジアにおけるリーダーシップと組織行動                    | 原口          | 3回             | エグゼクティブ主対象科目 | 1-3時限 |
| グローバル財務戦略・資金調達I                        | 日本政策投資銀行    | 2回             | エグゼクティブ主対象科目 | 1・2時限 |
| グローバル財務戦略・資金調達II                       | 日本政策投資銀行    | 2回             | エグゼクティブ主対象科目 | 1・2時限 |
| アジア進出企業の組織戦略                           | 秋山          | 3回             | マネジャー主対象科目   | 1-3時限 |
| アジアにおける人材マネジメント                        | 原口          | 3回             | マネジャー主対象科目   | 1-3時限 |
| アジア現地法人におけるコミュニケーション・マネジメント            | 奥居          | 3回             | マネジャー主対象科目   | 1-3時限 |
| グローバル・アカウンティング                         | 星野          | 2回             | マネジャー主対象科目   | 1・2時限 |
| グローバル管理会計                              | 金           | 2回             | マネジャー主対象科目   | 1・2時限 |
| 国際税務事情                                 | 佐伯          | 2回             | マネジャー主対象科目   | 1・2時限 |
| 海外進出に対する地域の公的政策                        | 中国経済産業局・広島県 | 2回             | 共通科目         | 1・2時限 |
| 中国社会事情                                 | 盧           | 1回             | 共通科目         | 1時限   |
| 韓国社会事情                                 | 金           | 1回             | 共通科目         | 1時限   |
| ASEAN社会事情第1回                           | 日本政策投資銀行    | 2回             | 共通科目         | 1・2時限 |
| ASEAN社会事情第2回                           | 日本政策投資銀行    | 2回             | 共通科目         | 1・2時限 |
| アジア市場経営戦略研究                            | 秋山          | 10回            | 演習科目         | 4時限   |
| アジア市場流通・マーケティング戦略研究                    | 村松          | 10回            | 演習科目         | 4時限   |
| 異文化の消費者行動研究法                           | 相馬          | 10回            | 演習科目         | 4時限   |
| アジアにおける人材マネジメント戦略研究                    | 原口          | 10回            | 演習科目         | 4時限   |
| 現地スタッフと円滑に意思疎通を図るためのコミュニケーション・マネジメント研究 | 奥居          | 10回            | 演習科目         | 4時限   |

1時限…13:00-14:30

2時限…14:50-16:20

3時限…16:40-18:10

4時限…18:30-20:00

## アジア進出企業の経営戦略

●担当者/秋山 ●講義回数/3回  
●講義対象者/エグゼクティブ

進出先国において、目標とする業績を達成するために必要な因果ロジックを解説します。具体的には、事業領域の再設定と事業間の資源配分の方法、そして、個別の事業分野において競合他社に対して持続的な競争優位を構築するためのロジックを詳述します。さらに、ケース・スタディによるディスカッションを通して、それらの論理、方法の十分な習得を図ります。

## アジアにおけるイノベーション・マネジメント

●担当者/加藤 ●講義回数/3回  
●講義対象者/エグゼクティブ

基本的な事業コンセプトとビジネスモデルについて学んだ上で、日本企業の強みをふまえた国際分業のあり方を考えていきます。新興国におけるビジネスモデルの事例としては、コマツ、ダイキンなどを取り上げる予定です。

## アジア進出企業のマーケティング戦略

●担当者/村松 ●講義回数/3回  
●講義対象者/エグゼクティブ

「マーケティングは販売後から始まる。」

日本企業の国際競争力の源泉は、優れた製品とそれを支える生産・流通システムにありました。しかし、コモディティ化が進み、差別化が困難な今日、顧客の消費・使用段階でのマーケティングに注目が集まっています。

この講座では、サービス・ドミナント・ロジックという新しい考え方に基づいた価値共創マーケティングの視点から、アジア市場で成功している日系企業のマーケティング戦略について考えます。

## モチベーションの異文化理解

●担当者/相馬 ●講義回数/3回  
●講義対象者/エグゼクティブ

日本の組織で作られたルールや制度が、他のアジア諸国では通用しないことがしばしばあります。また、「よく出来た」はずの製品やサービスが海外では通用しないことも多々あります。なぜでしょうか。この授業では、人の心理の文化差という視点からこの問いに迫ります。「文化や国によって人の考え方やモチベーションがどう違うのか」というテーマのもと、消費者の購買やサービスの利用背景にある「モチベーションとは何か」、それは「文化によってどう違うのか」、結果として「行動はどう違うのか」を、信頼できるいくつかのデータに基づいて考えます。その上で、受講生のみなさんそれぞれに、該当するケースを考えていただきたいと思います。

## アジアにおけるリーダーシップと組織行動

●担当者/原口 ●講義回数/3回  
●講義対象者/エグゼクティブ

「従業員のやる気を高め、組織とつながりを強くするためにいかなる方策が効果的なのか？」

職場における従業員のやる気を高め、組織との関係構築を深めるには、人事制度だけでなく、管理者の行動（リーダーシップ）や職場のルール作りなどが重要になります。本講義では、リーダーシップや組織コミットメントの理論解説をベースに、海外における日本人管理者のリーダーシップや職場の様々な出来事について、いかなる問題が起きているのかを把握し、その原因について検討します。そのうえで、いかなるリーダーシップが求められるのかについて、ヒントを探し出すことを目指します。

## アジア現地法人におけるコミュニケーション・マネジメント

●担当者/奥居 ●講義回数/3回  
●講義対象者/マネジャー

現地スタッフの上に立つ駐在員に必要な異文化への理解と意思疎通の方法について検討します。

文化は何世代にもわたって受け継がれた知識や信念、価値観や慣習であり、他者への情報伝達や意志の調整を担うコミュニケーションも文化の一部です。そこで、アジア各国の文化特性に触れながら、駐在員が現地スタッフと意思疎通を図る際の要点とその背後にある理論を学びます。

## アジア進出企業の組織戦略

●担当者/秋山 ●講義回数/3回  
●講義対象者/マネジャー

分業と調整、集権と分権、ヒエラルキーとフラットなどの組織構造の基本原則から始め、現地に適する組織形態、日本の組織と現地のそれとの役割分担の在り方、さらには、組織開発や組織変革の方法論について、現地のケースを分析しながら学習し、習得を図ります。

## アジアにおける人材マネジメント

●担当者/原口 ●講義回数/3回  
●講義対象者/マネジャー

「海外人材マネジメントの適切な展開を解き明かす。」

企業の海外進出において避けることが出来ないものが、進出国における適切な人材マネジメントです。日本国内のマネジメントと異なり、多様な労働価値観、社会慣習に影響されながら、生産性と品質の両立を図るために必要な人材マネジメントのあり方を検討する必要があります。本講義では、現地企業、現地人材の実態調査に基づいた現状把握に加え、行動科学に基づいた分析データを用いながら、現地人材の最適なマネジメントを構築するヒントを探し出すことを目指します。

# 会計系科目群 ▶▶▶ 5科目

ACCOUNTS

ACCOUNTS

## グローバル・アカウンティング

- 担当者/星野 ● 講義回数/2回
- 講義対象者/マネジャー

グローバル企業のみならず、国内企業においても共通する普遍的な原理原則について、日常的な事例等を交えながら講義する予定です。国際会計基準などについて個別に解説するのではなく、どのような国家や地域そして時代においても共通する「考え方」について解説します。そうした考え方が、会計基準にどのように反映または影響しているか、さらに企業社会や経済社会においてどのような機能を果たしているのかなどについても、可能なかぎり具体的に説明してゆきます。受講者からの積極的な質問も歓迎します。

ACCOUNTS

## グローバル管理会計

- 担当者/金 ● 講義回数/2回
- 講義対象者/マネジャー

グローバル企業における管理会計について考えます。事例研究、グループ討議を交えながら、グローバル企業における、マネジメント・コントロール問題、意思決定問題、業績評価管理問題について考えます。

ACCOUNTS

## グローバル財務戦略・資金調達Ⅰ

- 担当者/株日本政策投資銀行 ● 講義回数/2回
- 講義対象者/エグゼクティブ

DBJ国際統括部から、中国業務とカントリーリスク分析の担当課長が、各々豊富な実務経験と事例を活用しつつ講義を行います。日本企業の最大の海外進出先である中国については、資金調達に関する様々な規制、課題、ソリューションについて、最新情報を交えて提供します。また、海外進出を検討するに当たって、特に新興国については不可避のカントリーリスクについて、国内外における情報収集と分析の仕方を解説します。

ACCOUNTS

## グローバル財務戦略・資金調達Ⅱ

- 担当者/株日本政策投資銀行 ● 講義回数/2回
- 講義対象者/エグゼクティブ

DBJグループで、中国企業への投融資、日中間のビジネスマッチング等に取り組んでいる政投銀投資諮詢(北京)有限公司の現地董事長(会長)が来日し、中国のカンシーフ(「康師傅」、食品大手)、タイのチャロンポカバン(「Charoen Pokphand」、食品・流通大手)等、事業活動はもちろん、財務戦略・資金調達もグローバルに展開しているアジアの大手企業の事例等について、最新情報を交え解説します。

ACCOUNTS

## 国際税務事情

- 担当者/佐伯 ● 講義回数/2回
- 講義対象者/マネジャー

アジアを中心に地域統括会社の設立がすすんでいます。その設立理由の1つにあげられるのが、税コストの削減です。本講座では国内法規を確認したのち、税制上の恩恵が設けられているシンガポール、タイ、マレーシアを中心に地域統括会社について検討することを目的としています。



# 社会事情系科目群 ▶▶▶ 4科目

## 中国社会事情

●担当者/盧 ●講義回数/1回  
●講義対象者/共通

本講義は、日本人学生が自由記述の形で開示した、間接的な経験から得られた中国認識の一部を紹介し、日本人学生がどのようなルートを通して、どのように中国を見ているかを記述分析しながら、中国理解の問題を提示すると共に、グローバル化社会における中国理解を含めた異文化理解のあるべき姿を検討することを目的としています。

## 韓国社会事情

●担当者/金 ●講義回数/1回  
●講義対象者/共通

韓国社会、韓国企業について考えます。  
韓国企業の経営環境の現状分析。韓国企業の経営戦略(ケース)。韓国企業の経営分析(ケース)。

## ASEAN社会事情

●担当者/林(日本政策投資銀行) ●講義回数/2回  
●講義対象者/共通

DBJグループの株式会社日本経済研究所(JERI)は、1995年以来、アジアにおける新興国を対象にODA案件を中心とした「開発金融・産業政策」、「中小企業・地場企業」、「インフラ・エネルギー関連」や、日系企業を対象とする「海外進出支援・市場調査」等の海外コンサルティングを手がけるとともに、これらの業務経験に基づき、「人材育成・講師派遣」事業を行ってきました。

こうした活動を通じて構築されたネットワークや知見・経験を活かし、チャイナプラスワンとして日系企業の注目を集めるタイ・ベトナム等のメコン地域諸国をはじめとするASEANの経済社会事情について、最新情報を交え解説します。

## 海外進出に対する地域の公的施策

●担当者/中国経済産業局・広島県  
●講義回数/2回 ●講義対象者/共通

中国経済産業局と広島県から担当者をお招きし、国(局)および県の地元企業の海外進出に対する支援策について、それぞれご紹介、ご解説頂きます。

## アジア市場経営戦略研究

●担当者/秋山 ●講義回数/10回  
●講義対象者/演習

進出先国において、目標とする業績を達成するために必要な因果ロジックの立案を支援します。具体的には、事業領域の再設定、事業間の資源配分、個別の事業分野において競合他社に対して持続的な競争優位を構築するロジックを、受講生が勤務する企業の事例において詳細に検討します。

## アジア市場流通・マーケティング戦略研究

●担当者/村松 ●講義回数/10回  
●講義対象者/演習

アジアに進出した日系製造業及び小売・サービス業を取り上げ、新しい価値共創マーケティングの視点から、それらの戦略を明らかにします。

ここに価値共創のマーケティングとは、販売後の顧客の消費・使用段階で展開するマーケティングを指しており、まずは、コマツのKOMTRAXの事例を詳細に分析し、そこで得た知見をもとに、個々の事例を分析し、マーケティング戦略における成功要因について明らかにしていきます。

## 異文化の消費者行動研究法

●担当者/相馬 ●講義回数/10回  
●講義対象者/演習

消費者行動とは、意識的・無意識的なモチベーションの産物として捉えることができます。では文化や国によって人の考え方やモチベーションがどう違うのか?ここでは、調査データに基づいた理解の仕方について考えます。具体事例を説明し読み取る場合の考え方と注意点、調査の実施方法(各方法の利点や欠点)、調査データの理解(統計処理)の技法について学ぶことができます。

## アジアにおける人材マネジメント戦略研究

●担当者/原口 ●講義回数/10回  
●講義対象者/演習

アジア地域に進出する日系企業の人材マネジメントについて、具体的改善案を検討していきます。担当講師は、中国・ASEAN地域に進出している企業に対し、延べ100社以上の調査を行い、そこで抽出した諸問題に対し解決策の提案を行っております。「アジアにおける人材マネジメント戦略研究」においては、採用、離職、人材育成、モチベーション向上、職務配置、昇進・評価設計、リーダーシップなどの諸問題に対し、現状把握、定量的調査、質的調査を実施しながら、具体的解決案の作成を構築できるように研究会形式で検討を深めていきます。

## 現地スタッフと円滑に意思疎通を図る為のコミュニケーション・マネジメント研究

●担当者/奥居 ●講義回数/10回  
●講義対象者/演習

アジアに進出した日系企業の現地駐在員が直面するコミュニケーションの諸課題について検討します。

日本人は、メッセージに対して言外の文脈に意味の比重を高く依存した対話を行います。これにより、言葉数少なく効率的、しかし情報量に富むやりとりを交わすことができる強みを持ちます。しかしそれは異文化圏において弱みに変わります。たとえ現地法人で日本語と公用語としても、価値観や考え方、慣習などを相互に理解できなければ意思疎通の齟齬が生じるためです。そこで中国/ASEAN進出企業の事例を取り上げ、駐在員が現地スタッフとの意思疎通を図るうえでの対応方法について検討していきます。

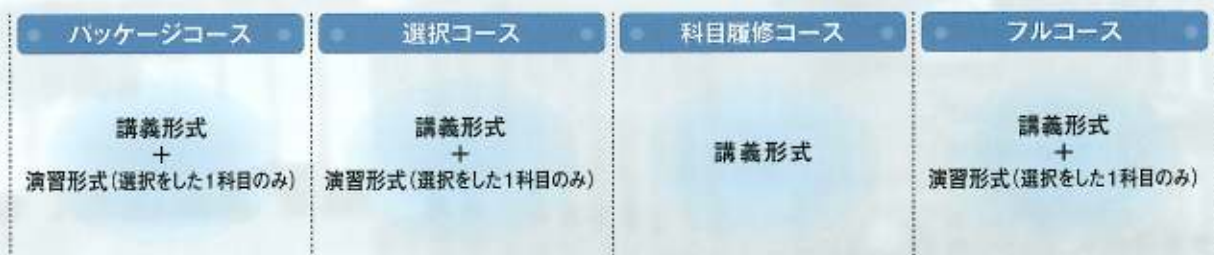
# 履修にあたって

## 1 はじめに

本プログラムには様々な受講の形態があります。皆様がお持ちの問題意識や受講可能なお時間に合わせて、以下で紹介するコースを選択頂けます。

## 2 コース内容

- パッケージコースでは、戦略系、管理系、会計系というそれぞれ異なるテーマから1つをお選び頂き、集中的に受講ができます。ここでは、各科目群(戦略系4科目、管理系4科目、会計系5科目)の講義と併せて社会事情系科目群4科目と演習形式(アジア市場特別研究から1科目)の受講が可能となります。
- 選択コースでは、主にエグゼクティブを対象とする講義か、あるいはマネジャーを対象とする講義かを選択頂けます(各対象講義一覧はp4をご覧ください)。選択コースはパッケージコースとは異なり、エグゼクティブに必要な、あるいはマネジャーに必要な科目を横断的に受講して頂くことができます。なお、ここでは各対象科目の講義と併せて、社会事情系科目群4科目と演習形式(アジア市場特別研究から1科目)の受講が可能となります。
- 科目履修コースは、短期、もしくは必要な講義のみの受講を希望される方向けのコースで、1講義(1.5時間)あたり1.5万円での受講が可能となります。
- フルコースでは、全科目を受講することが可能となります。ただし、演習形式につきましては、アジア市場特別研究から1科目を選んで頂きます。



エグゼクティブ  
対象

マネジャー  
対象

エグゼクティブ…中国・四国企業の経営者・役員様等  
マネジャー………海外拠点幹部(候補生)様等

## 3 科目編成

### (1) 講義形式

#### ● 戦略系科目群

- ・ アジア進出企業の経営戦略
- ・ アジアにおけるイノベーション・マネジメント
- ・ アジア進出企業のマーケティング戦略
- ・ モチベーションの異文化理解

#### ● 会計系科目群

- ・ グローバル・アカウンティング
- ・ グローバル管理会計
- ・ グローバル財務戦略・資金調達I
- ・ グローバル財務戦略・資金調達II
- ・ 国際税務事情

#### ● 管理系科目群

- ・ アジア進出企業の組織戦略
- ・ アジアにおける人材マネジメント
- ・ アジアにおけるリーダーシップと組織行動
- ・ アジア現地法人におけるコミュニケーション・マネジメント

#### ● 社会事情系科目群

- ・ 中国社会事情
- ・ 韓国社会事情
- ・ ASEAN社会事情
- ・ 海外進出に対する地域の公的施策

### (2) 演習形式(月2回)

本演習はパッケージコース、選択コース、フルコース、を選択した方が1科目受講可能です。  
したがって、演習形式のみの受講はありません。  
受講料とは別に海外調査研究のために旅費等の費用が生ずることがあります。

#### ● アジア市場特別研究

- ・ アジア市場経営戦略研究
- ・ アジア市場流通・マーケティング戦略研究
- ・ 異文化の消費者行動研究法
- ・ アジアにおける人材マネジメント戦略研究
- ・ 現地スタッフと円滑に意思疎通を図る為のコミュニケーション・マネジメント研究

## 4 受講形態

受講形態を選択して下さい。

パッケージコース、選択コース、科目コース、フルコース

### パッケージコース

12万円  
(+演習に係るご本人分実費)

① パッケージコースを選択した場合には、いずれかを選択して下さい。

戦略系コース、管理系コース、会計系コース

② 受講形態

i. 戦略系コース

戦略系科目群(4科目) + 社会事業系科目群(4科目) + 演習形式(アジア市場特別研究から1科目)

ii. 管理系コース

管理系科目群(4科目) + 社会事業系科目群(4科目) + 演習形式(アジア市場特別研究から1科目)

iii. 会計系コース

会計系科目群(5科目) + 社会事業系科目群(4科目) + 演習形式(アジア市場特別研究から1科目)

### 選択コース

18万円  
(+演習に係るご本人分実費)

① 選択コースを選択した場合には、いずれかを選択して下さい。

エグゼクティブ、マネジャー

② 受講形態

i. エグゼクティブ

エグゼクティブ対象科目(7科目) + マネジャー対象科目(最大2科目) + 社会事情系科目群(4科目) + 演習形式(アジア市場特別研究から1科目)

ii. マネジャー

マネジャー対象科目(6科目) + エグゼクティブ対象科目(最大2科目) + 社会事情系科目群(4科目) + 演習形式(アジア市場特別研究から1科目)

### 科目履修コース

—コマ 1.5万円

演習形式を除き、1講義(1.5時間)あたり、1.5万円の受講料で受講可能となります。

### フルコース

30万円  
(+演習に係るご本人分実費)

全科目を受講することが可能です。ただし、演習形式(アジア市場特別研究)のみ1科目を選んで頂きます。

# 講師紹介



## 秋山 高志 准教授 AKIYAMA Takashi

### プロフィール

2007年4月、広島大学大学院社会科学部研究科マネジメント専攻に助教として赴任。2009年4月、福島大学経済経営学類に准教授として移籍。2014年4月より、広島大学大学院社会科学部研究科マネジメント専攻に再勤務。現在、組織・経営講座の准教授を務める。

2010年、京都大学大学院経済学研究科より博士号(経済学)を取得。



## 加藤 厚海 准教授 KATO Atsumi

### プロフィール

2004年、神戸大学大学院経営学研究科修了(博士、経営学)。研究分野は、サプライチェーンマネジメントなど。中国(広州、大連)の日経企業を調査してきたが、近年は、タイの日系企業を中心に調査をしている。



## 村松 潤一 教授 MURAMATSU Junichi

### プロフィール

マネジメント専攻教授

専門：マーケティング論、流通論、企業システム論

サービスの視点から日本発のマーケティングを考えている。今日、世界的な議論となっている「価値共創」は、もともと顧客にとっての価値を共創することであり、日本の文化性との親和性が高いことから、新しいマーケティングは日本から生まれる必然性があると考えている。

主な業績：『中国における日系企業の経営』(編著、白桃書房、2012年)、『サービス・ドミナント・ロジック—マーケティング研究への新たな視座』(共編著、同文館、2010年)、『コーポレート・マーケティング—市場創造と企業システムの構築』(単著、同文館、2009年)



## 相馬 敏彦 准教授 SOMA Toshihiko

### プロフィール

広島大学大学院社会科学研究所マネジメント専攻 准教授。専門は社会心理学。メディアや書店、あるいは何気ない会話の中では、さまざまな異文化心理にまつわる素人理論にでくわします。「中国人とは・・・」とか「インドネシアの人たちって・・・」といったものです。心理学者としてそれを聞くたびに、血液型性格占いを思い出します。血液型によって性格や行動が違うという証拠は何一つないのに、多くの人に信じられ、結果、人員配置などいくつかのハラスメント問題を生じさせた素人理論です。そもそも、人はさまざまなバイアスと偏見をもちます。例えば、多くの日本人は「日本人にはいろいろな人がいる一方、外国人はみな同じような特徴をもった人の集まりだ」と思います(ちなみに外国人でも同様の認識をもちます)。現実にはそのようなことはなく、外国人でもいろいろな人がいます。にもかかわらず、人は自分の属さない集団メンバーの多様性に気づきにくいのです。たとえ多少の海外勤務経験があったとしても、日本を愛する人ほど、実は現地の人たちの多様性に気づきにくいといえます。ここに、「データに基づいた異文化理解」の必要性と有効性があるわけです。



## 原口 恭彦 教授 HARAGUCHI Yasuhiko

### プロフィール

広島大学大学院社会科学研究所マネジメント専攻 教授。  
1967年生まれ。神戸大学大学院経営学研究科修了(博士・経営学)。日本学術振興会特別研究員、関東学園大学経済学部専任講師を経て現職。日本国内の企業、非営利組織の人材マネジメントの調査・研究および海外進出日系企業における人材マネジメントの研究に従事。企業及び各種法人のアドバイザーをつとめる。受託研究若しくはアドバイザーとして、国内および海外現地法人のモラル調査や人事制度調査を通じた、科学的分析による問題解決に資する提言を展開している。また、教育研修プログラムの開発、各種人材育成研修講師などを担当。日本労務学会理事、日本キャリア教育学会理事、日本おもてなし学会理事、(財)中国地域ニュービジネス協議会ニュービジネス大賞審査委員、広島市職員人事評価制度見直し懇話会委員など各種審議会等の委員を歴任。



## 奥居 正樹 准教授 OKUI Masaki

### プロフィール

米国で中学高校時代を過ごした帰国子女。突然の海外移住でコミュニケーションに苦勞した経験を持つ。大学卒業後はコンピュータ企業にて生産管理、製品企画を担当してきたほか、米国企業との協業事業に携わってきた。  
現在は経営情報論・コミュニケーション論を専門分野とする。

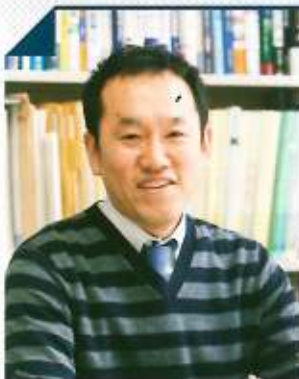
# 講師紹介



## 星野 一郎 教授 HOSHINO Ichiro

### プロフィール

広島大学大学院社会科学部研究科マネジメント専攻教授。中央大学大学院商学研究科博士課程修了。博士(会計学)。日本学術振興会特別研究員、東京大学客員研究員、信州大学経済学部教授等を経て、現在に至る。専門分野は財務会計論と会計政策論。おもな著書は、「金融危機の会計的研究—米国S&L危機と時価評価—」(同文館出版、1998年)、「金融機関の時価会計—背景・役割・影響—」(東洋経済新報社、2001年)、「財務会計ルールの論理と政策—経済社会との交錯—」(中央経済社、2011年)。



## 金 宰煜 講師 KIM Jaewook

### プロフィール

広島大学社会科学部研究科マネジメント専攻講師。大阪大学大学院経済学研究科修士、博士(経営学)。その後、大阪大学大学院経済学研究科招聘研究員、大阪市立大学特任講師を経て、現在に至る。専門分野は、管理会計。主な研究テーマは、組織マネジメント・コントロールシステム、業績評価管理、製品開発と財務・非財務情報の利用、など。



## 佐伯 健司 特任准教授 SAIKI kenji

### プロフィール

広島大学大学院社会科学部専攻科マネジメント専攻修了、2011年5月広島大学マネジメント研究センター特任准教授就任、税理士。





## 盧 濤 教授 LU Tao

### プロフィール

1960年中国遼寧省生まれ。1982年大連外国語大学日本語学部卒業。1991年大阪外国語大学大学院修士課程修了。1996年神戸大学大学院博士課程修了。大連外国語大学、鹿児島経済大学などを経て現在、広島大学大学院社会科学研究科教授。専門は中日言語比較論、異文化コミュニケーション論。目下、異文化コミュニケーション、日中ビジネスコミュニケーションに関する研究を学際的、総合的に進めています。

# お申込み方法

下記参加申込書の項目を記入の上、FAX又はeメールでご送信下さい。

## 海外拠点マネジメント(海外拠点経営・管理人材育成)プログラム 申込書

グローバルマネジメント研究センター [担当:中村友哉]

FAX ▶ 082-542-7099 又は eメール ▶ [renkei@mgt.hiroshima-u.ac.jp](mailto:renkei@mgt.hiroshima-u.ac.jp)

申込日 2015(平成27)年 月 日

|  |  |  |   |  |               |
|--|--|--|---|--|---------------|
| ご氏名  | ふりがな   |  |   |  |               |
|  | (年齢) 歳   |  |   |  |               |
| ご住所  | 〒 -  |  |   |  |               |
| ご連絡先   | eメールアドレス   |  |   |  |               |
|  | 自宅又は携帯電話番号(任意)   |  |   |  |               |
| ご所属先<br>(ご勤務先)   |  |  |   |  |               |
| 受講形態   | <p>ご希望のコースをお選び下さい。</p> <table border="0"> <tr> <td> <b>■パッケージコース</b><br/>                     i. 戦略系コース<br/>                     ii. 管理系コース<br/>                     iii. 会計系コース                 </td> <td> <b>■科目履修コース</b><br/>                     ご希望の科目名・受講回数をご記入下さい。<br/>                     ( ) 回)<br/>                     ( ) 回)<br/>                     ( ) 回)                 </td> </tr> <tr> <td> <b>■科目履修コース</b><br/>                     i. エグゼクティブ<br/>                     ii. マネジャー                 </td> <td> <b>■フルコース</b> </td> </tr> </table> | <b>■パッケージコース</b><br>i. 戦略系コース<br>ii. 管理系コース<br>iii. 会計系コース | <b>■科目履修コース</b><br>ご希望の科目名・受講回数をご記入下さい。<br>( ) 回)<br>( ) 回)<br>( ) 回) | <b>■科目履修コース</b><br>i. エグゼクティブ<br>ii. マネジャー | <b>■フルコース</b> |
| <b>■パッケージコース</b><br>i. 戦略系コース<br>ii. 管理系コース<br>iii. 会計系コース | <b>■科目履修コース</b><br>ご希望の科目名・受講回数をご記入下さい。<br>( ) 回)<br>( ) 回)<br>( ) 回)  |  |   |  |               |
| <b>■科目履修コース</b><br>i. エグゼクティブ<br>ii. マネジャー                 | <b>■フルコース</b>  |  |   |  |               |

※申込書にご記入頂く個人情報は、厳重に管理し、本プログラムに係る事務・連絡の目的にのみ使用致します。

## グローバルマネジメント 研究センターについて

グローバルマネジメント研究センターとは、個人や法人に対して、人材育成プログラムの開発と運営、経済の国際化に伴う様々な問題に関する調査、研究等の事業を行い、社会教育の推進、学術、文化、職業能力の開発をととして地域社会の経済活動に寄与することを目的として、広島大学大学院社会科学部研究科マネジメント専攻の教員が中心となって設立したNPO法人です。

お問い合わせ先

**TEL.082-542-6995 / 082-542-6980**  
e-mail:renkei@mgt.hiroshima-u.ac.jp

## ACCESS INFORMATION

### JR広島駅から

- 紙屋町経由「宇品(広島港)」行きのバス「日赤前」下車(所要時間約20分)
- 「アルパーク」行きのバス「日赤前」下車(所要時間約15分)
- 紙屋町経由「広島港(宇品)」行きの市内電車「日赤病院前」下車(所要時間約30分)

### JR西広島駅から

- 紙屋町経由「広島港(宇品)」行きの市内電車「日赤病院前」下車(所要時間約30分)

